

2022年2月10日

## 米州開発銀行が発行する 「サステナブル・ディベロップメント・ボンド」への投資について

大樹生命保険株式会社(代表取締役社長 吉村 俊哉、以下「当社」)は、この度、米州開発銀行(Inter-American Development Bank、以下「IDB」)が発行する豪ドル建サステナブル・ディベロップメント・ボンド(以下「本債券」)への投資を実施しました。

IDB グループは、中南米・カリブ海加盟諸国における貧困と不平等の削減、そして地域の持続可能な成長の実現を目指しています。また、IDB グループはこの目標実現のために6つの戦略的優先分野を定めており、本債券への投資はその一つである「ジェンダー平等と多様性」に関連する取組みを支援するものです。

本債券によって調達された資金は、「ジェンダー平等と多様性」を実現するための経済的不平等の削減や公共サービスへの平等なアクセス、女性活躍の推進など、中南米・カリブ海加盟諸国の経済・社会発展のためのプロジェクトに充当される予定です。

当社では、これまでも環境債(グリーンボンド)や社会貢献債(ソーシャルボンド)、ESG 投信などへの投資を行ってきました。今後も引き続き生命保険会社としての社会的責務をふまえ、資産特性に応じて環境・社会・ガバナンスの課題を考慮した資産運用を行い、環境や地域・社会と共生し、経済・企業の安定的な成長と社会的価値の調和的な発展を目指します。

### <本債券の概要>

発行体	米州開発銀行
格付	AAA(S&P) / Aaa(Moody's)
発行総額	16 百万豪ドル
償還期間	15 年

## 【IDB が取り組むプロジェクト事例】

### ホンジュラス：シウダード・ムジャー・プログラム



©IDB

本プログラムは、ホンジュラスにおける 15 歳以上の女性の労働参加率向上、健康増進、そして女性に対する暴力を防止することを目的としています。各地域に 15 歳以上の女性向けの専門的かつ統合的なサービスの提供を行う施設を設立・拡充し、労働参加率の向上や、妊産婦の死亡率の低下、家庭内暴力や殺人など女性に対する犯罪の減少に向けて活動を行います。

プロジェクトの詳細はこちらをご覧ください(英語)：

<https://www.iadb.org/en/project/HO-L1117>

\* 上記プロジェクトは、事例のご紹介のみを目的としており、今回のサステナブル・ディベロップメント・ボンドの資金の活用を上記プロジェクト又はその分野に限定するものではありません。

## 【本件と関連性の深い SDGs テーマ】



以上